

感覚運動医学講座／脳脊髄神経外科学分野 附属病院／脳神経外科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	菊田 健一郎	平成21年4月－ 平成22年6月－平成22年9月、平成23年4月－平成24年8月、平成24年11月－平成27年8月、平成29年4月－平成31年5月、平成31年4月－(平成25年4月－現職) 令和元年6月
准教授	北井 隆平	平成3年6月－平成4年10月、平成5年4月－平成5年8月、平成6年8月－平成8年3月、平成8年4月－平成9年3月、平成10年11月－平成11年4月、平成20年4月－(令和元年10月－現職)
講師	有島 英孝	平成5年5月－平成6年3月、平成8年4月－平成12年1月、平成15年4月－(平成25年6月－現職)
講師	松田 謙	平成13年5月－平成14年3月、平成17年4月－平成20年3月、平成23年1月－平成24年3月、平成27年4月－(令和1年10月－現職)
助教	常俊 顕三	平成21年6月－平成25年3月、平成27年4月－
助教	磯崎 誠	平成15年5月－平成17年3月、平成19年4月－平成21年8月、平成24年4月－平成27年3月、平成31年4月－
助教	山内 貴寛	平成20年4月－平成22年3月、平成22年4月－平成23年12月、平成27年10月－平成28年3月、平成29年10月－(平成31年4月－現職)
助教	川尻 智士	平成25年4月－平成27年3月、平成27年4月－平成28年3月、平成31年4月－(令和2年1月－現職)
特命助教	芝池 由規	令和元年6月－(令和2年1月－現職)

2. 研究概要

研究概要

【脳血管障害学】

- 1) 皮下出血手術標本を用いた病理組織学的研究。
- 2) 未破裂脳動脈瘤クリッピング術における電気生理モニタリングの確立。
- 3) 脳動脈瘤奇形、脳動脈瘤に対する術中DSAとICGを用いたモニタリングの確立。
- 4) 傍鞍部動脈瘤に対する安全な手術法の確立。
- 5) 内頸動脈狭窄症、もやもや病におけるMRI-ASL(arterial spin labelin)法を用いた定量的脳血流測定の研究。
- 6) 脳血管再建術におけるMRI-ASL(arterial spin labelin)法を用いた脳血流とICGを用いた局所脳血流の定量的判定の研究。
- 7) 脳槽還流およびtPA髄腔内投与を用いたくも膜下出血後脳血管攣縮防止法の確立。
- 8) 脳血管手術に適したチタン製新規手術器具の開発。
- 9) ラット脳出血、脳虚血モデルを用いたCu-ATSM PET、F-Acetate PETを用いたグリア代謝解析、神経再生、Small vessel diseaseの解析。
- 10) 脳動脈瘤奇形および内頸動脈狭窄症手術標本を用いた病理組織学的研究。
- 11) 福井県脳卒中連携協議会と運動した脳卒中疫学データの構築と解析。

【脳腫瘍学】

- 1) 術中CTと手術ナビゲーションを統合した術中統合画像システムを用いた脳腫瘍摘出術。
- 2) 言語野および運動野の腫瘍性病変に対する覚醒下手術の有用性の検証。
- 3) 新WHO分類に準拠した遺伝子診断をすべての脳腫瘍に適用。
- 4) 脳腫瘍組織の代謝をPETや先進的MRIで評価し、手術摘出標本との比較研究。
- 5) 悪性神経膠腫における浸潤増殖能及び血管新生の研究。
- 6) 各種脳腫瘍に対する5アミノレブリン酸(ALA)蛍光手術の病理所見の対比。
- 7) 胚細胞性腫瘍の治療検討、全国調査への参加。
- 8) 転移性脳腫瘍の治療適応の検証。
- 9) 脳神経外科領域における神経内視鏡手術の適応拡大と新規デバイスの開発。
- 10) チタン微細加工を用いた脳神経外科手術機器の開発。
- 11) Autopsy Imagingを利用した頭蓋底手術解剖の検討。

【脊椎・脊髄疾患学】

- 1) 脊椎・脊髄疾患の画像診断の適正化の検討。
- 2) 脊椎・脊髄疾患に対する手術画像システムの確立。
- 3) 痙攣に対するバクロフェン髄注(ITB)療法およびNeurotomyの治療効果の検討。
- 4) 脳表ヘモジデリン沈着症の原因検索。

キーワード

脳血管外科、頭蓋底外科、手術機器開発、脳血管内治療、150-gas PET、Arterial spin labeling、Endothelial progenitor cell、脳腫瘍外科学、脳腫瘍病理、脳腫瘍分子生物学、脊椎・脊髄

特色等

【脳血管障害学】

微小脳血管疾患や頭蓋底疾患の治療には脳深部において0.1mm単位の超微細な顕微鏡手術（マイクロサージェリー）技術が要求されその習得は容易ではない。「愛と医術で人と社会を健やかに」の本学理念に乗り取りマイクロ吻合実習、局所解剖実習、手術教科書作成、ロシア、カザフスタンを始めとする海外手術教育を行い、顕微鏡手術教育に関する研究を進めている。また、トランスレーショナルリサーチを推進する本学の理念に基づき、産学官連携研究として福井県の地場産業とともに新規手術器具の開発を行っている。先進画像と術中画像を組み合わせた手術時脳生理機能の変化を画像化し、安全な手術システムを構築している。高難易度脳血管手術についてはハイブリッド手術室を駆使し、脳血管造影で開頭手術の完成度を術中に評価している。脳血管障害は高齢者に多く、その後遺症についても積極的な予防が必要である。予防医学的研究を見据えた脳血管老化についても脳手術標本を用いて研究を進め、さらに福井県脳卒中連携協議会とともに福井県の脳卒中データベースを構築しつつある。協議会を通して福井県の脳卒中医療の地域格差解消、均てん化を促進する研究を行っている。ライフサイクル医学の推進にも寄与するものと考えられる。

【脳腫瘍学】

脳腫瘍は摘出程度と予後に相関があり、いかに合併症を少なくし最大の摘出を行うかが治療成績の向上で大事な点である。本学の脳腫瘍摘出において、術前に脳腫瘍の形態と退社を先進的MRIとPETで評価し、術中画像はCTを用い、同時に電気生理学的検査を行い安全な摘出を行っている。各モダリティを組み合わせるために必要な機器を新規に開発している。術中CTの導入は全国ですめられており、当院の先進的な取り組みは他施設からの参考にされている。電気生理学的モニターよりさらに詳細な神経機能評価のため、術中に覚醒させ患者に課題を行いながら手術を遂行している。覚醒下手術は高い麻酔技術、脳外科技術が必要で県内では当院のみ施行できる。頭蓋底解剖をAutopsy imagingを利用して明らかにし、さらに実患者のデータを3Dプリンターで術前に複製し、骨切除範囲の決定に役立てている。最新の電話治療や新規抗がん剤の全国治験に参加している。研究面では上記の脳腫瘍の病理研究に関して、多くの論文発表を行っている。

【脊椎・脊髄疾患学】

脊椎・脊髄疾患において、MRI、CT、PET、血管造影など最新の診断機器、撮影パラメーターの決定と適正化を行っている。脊髄硬膜内へ細径内視鏡を導入し病変を確定している。脊髄硬膜の欠損を直視下に同定することに成功している。脊椎・脊髄疾患に対する外科治療に際しては、術中CT、術中電気生理学的モニタリング、脊椎固定インストルメントを用い、治療効果および安全性をより高める手術システムを目指している。脊髄の血管障害のハイブリッド手術室で術中血管造影も併用している。電気生理学的検査を含めた歩行解析システムを使用し、痙縮に対するITB療法およびNeurotomyの治療効果を解析し発表している。脳表ヘモジリン沈着症における脊髄硬膜の欠損を脊髄内視鏡や選択的シエログラフィーを用いて調査し、論文発表を行っている。

本学の理念との関係

【脳血管障害学】

「愛と医術で人と社会を健やかに」の本学理念に基づき、脳深部における0.1mm単位の超微細顕微鏡手術技術の教育に関する研究を行っている。トランスレーショナルリサーチとして福井県の地場産業と新規手術器具の開発を行っている。ライフサイクル医学の推進として脳血管老化についても脳手術標本を用いて研究を進め、さらに福井県脳卒中連携協議会とともに福井県の脳卒中データベースを構築し福井県の脳卒中医療の地域格差解消、均てん化を促進する研究を行っている。

【脳腫瘍学】

「最高・最新の治療を安心と信頼の下で」との本学医学部附属病院のスローガンの下、脳腫瘍治療は最新機器の開発、導入を進めている。世界標準の脳腫瘍分類に準拠するため、診断に分子生物学的手法を導入した。正確な診断を当院症例ならびに関連施設に提供している。脳腫瘍治療成績の管理を行い全国成績を上回る生存率をあげらした。更なる技術の向上と新規デバイスの開発を用いつつ放射線療法・化学療法に関しても関連他科と密に連携をとりながら最良の医療を提供している。今後も地域医療に貢献する。

【脊椎・脊髄疾患学】

本学の「世界水準の研究を地域ひいては人類の安寧と繁栄のために」の理念のもと、脊椎・脊髄疾患の病態解明および本疾患に対する治療法に貢献しうる上記の研究を行っている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2019年分		2019年分	
和文原著論文	2		—	
英文論文	ファーストオーサー	3	3.315 (3.315)	
	コレスポンディングオーサー	0	0 (0)	
	その他	0	0 (0)	
	合計	3	3.315 (3.315)	

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1938001

Kitai R, Yamauchi T, Arai Y, Hosoda T, Hashimoto N, Tsunetoshi K, Higashino Y, Kikuta K: Deflation of a Rathke cleft cyst triggered rupture of a superior hypophyseal artery aneurysm: a case report, Br J Neurosurg, 33(2), 219-221, 201904, DOI: 10.1080/02688697.2017.1319461 (症例報告), #1.481

1938002

Makhambetov Y, Kaliyev A, Kikuta K, Smagulov F, Medetov Y, Kulmirzayev M, Kerimbayev T, Kissamedenov N, Tursynkhan A, Doskaliyev A, Akshulakov S: Early and midterm results of treatment of giant internal carotid artery paraclinoid aneurysms with trapping and flow diverters, Acta Neurochir, 161(9), 1755-1761, 20190715, DOI: 10.1007/s00701-019-04002-3, #1.834

1938003

Kato Y, Dong VH, Chaddad F, Takizawa K, Izumo T, Fukuda H, Hara T, Kikuta K, Nakai Y, Endo T, Kurita H, Xu B, Benes V, Christian R, Pavesi G, Hodaie M, Sharma RK, Agarwal H, Mohan K, Lies BS: Expert Consensus on the Management of Brain Arteriovenous Malformations, Asian J Neurosurg, 14(4), 1074-1081, 20191125, DOI: 10.4103/ajns.AJNS_234_19

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

1938004

Lan Q, Sughru M, Hopf NJ, Mori K, Park J, Andrade-Barazarte H, Balamurugan M, Cenzato M, Broggi G, Kang D, Kikuta K, Zhao Y, Zhang H, Irie S, Li Y, Liew BS, Kato Y: International expert consensus statement about methods and indications for keyhole microneurosurgery from International Society on Minimally Invasive Neurosurgery., Neurosurg Rev, 20191121, DOI: 10.1007/s10143-019-01188-z, #2.532

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書(分担執筆)

1938005

菊田 健一郎：第三章 脳動静脈奇形の治療(1)外科治療 1.脳動静脈奇形の外科治療：Spetzler-Martin(S-M)grade I-II：木内 博之、斉藤 延人、中瀬 裕之：プライム脳神経外科3 脳・脊髄動静脈奇形と頭蓋内・脊髄硬膜動静脈瘻、三輪書店、66-72、20190524、978-4-89590-589-3

1938006

常俊 顕三：Chapter4 穿頭術・定位的脳手術・神経内視鏡手術とケアのポイント 03 穿頭血腫除去術：菊田 健一郎：BRAIN NURSING2020年春季増刊 ナースが知りたい脳神経外科手術とケアのポイント、メディカ出版、192-197、20200215、978-4-8404-6957-9

1938007

山内 貴寛、成田 善孝：Chapter1 開頭手術とケアのポイント 07 脳腫瘍摘出術：菊田 健一郎：BRAIN NURSING2020年春季増刊 ナースが知りたい脳神経外科手術とケアのポイント、メディカ出版、62-70、20200215、978-4-8404-6957-9

1938008

東野 芳史、菊田 健一郎：Chapter1 開頭手術とケアのポイント 05 EC-ICバイパス：菊田 健一郎：BRAIN NURSING2020年春季増刊 ナースが知りたい脳神経外科手術とケアのポイント、メディカ出版、42-51、20200215、978-4-8404-6957-9

c. 編集・編集・監修

1938009

森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS NOW17-脳動脈瘤専門医になるための基本ポイント、Medical View社、20190430

1938010

黒田 敏、森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS NOW18-Neurosurgical Controversies: 脳神経外科の最新ディベート、Medical View社、20190820

1938011

森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS NOW19-Advanced神経内視鏡手術：神経内視鏡手術の可能性をさらに広げる、Medical View社、20191010

1938012

森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS NOW20-専門医を目指す医師のための器具の使い方と基本手技：脳神経外科専門医に求められる技、Medical View社、20200201

(4) 和文：論文等

a. 原著論文(審査有)

1938013

桑山 直也、榎本 由貴子、宮地 茂、間瀬 光人、太田 圭祐、浅井 琢美、小山 淳一、当麻 直樹、平松 久弥、内山 尚之、松田 謙、秋岡 直樹、泉 孝嗣、郭 泰彦、中原 一郎、根来 真、滝 和郎：神戸宣言、その後：急性期脳梗塞に対する血管内治療の普及の取り組み-中部地方における急性期血栓回収療法の現状と取り組み-、NKG、4(4)、185-199、201909、DOI: 10.20626/nkc.oa.2019-0005

b. 原著論文(審査無)

1938014

北崎 佑樹、岩崎 博道、北井 隆平、高橋 健太、中道 一生、濱野 忠則：脳脊髄液中のJCV-DNA遺伝子検査が2回とも陰性であったが、開頭脳生検で診断確定したHIV関連進行性多巣性白質脳症の1例、BRAIN and NERVE、72(5)、541-546、20200114

c. 総説

d. その他研究等実績(報告書を含む)

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

1938015

Kikuta K: Initial experience of keyhole clipping and indication, The 9th Harbin International Neurosurgical Conference, Harbin(China), 20190706

1938016

Kikuta K: Basic and advanced technique in STA-MCA anastomosis, 日中脳血管病院フォーラム武漢, Wuhan(China), 20190707

1938017

Kikuta K: Moyamoya, China-Japan cerebrovascular disease Surgery Salon, Shanghai(China), 20190731

1938018

Kikuta K: AVM, China-Japan cerebrovascular disease Suregry Salon, Shanghai(China), 20190731

1938019

Kikuta K: Cerebral aneurysm, China-Japan cerebrovascular disease Surgery Salon, Shanghai(China), 20190731

b. シンポジスト・パネリスト等

1938020

Kikuta K: Initial experience of keyhole clipping for unruptured aneurysm, The 14th Korea-Japan Joint Conference on Surgery for Cerebral Stroke, Sapporo(Japan), 20190427

c. 一般講演(口演)

1938021

Kikuta K: Benefit of keyhole clipping for unruptured anterior circulation aneurysms, The 11th Conference of China-Japan Neurosurgery Committee(2019)&The 3th Meeting of China-Japan Neurosurgery Alliance, Urumqi(China), 20190802

1938022

Arishima H, Kawajiri S, Isozaki M, Tsunetoshi K, Matsuda K, Koder T, Kitai R, Kikuta K: Spinal endoscopy combined with selective CT myelography for dural closure of the spinal dural defect with superficial siderosis, The 11th Conference of China-Japan Neurosurgery Committee(2019)&The 3th Meeting of China-Japan Neurosurgery Alliance, Urumqi(China), 20190802

1938023

Kikuta K: A Case of recurrent partially thromboses giant MCA aneurysm, Walter E.Dandy Neurosurgical society 8th Annual Meeting, Kathmandu(Nepal), 20190906

1938024

Arishima H, Kawajiri S, Isozaki M, Tsunetoshi K, Matsuda K, Koder T, Kitai R, Kikuta K: Spinal endoscopy combined with selective CT myelography for dural closure of the spinal dural defect with superficial siderosis, The 14th Annual Meeting Taiwan Neurosurgical Society, Taipei(Taiwan), 20191130

1938025

Kikuta K: Benefit of keyhole clipping for unruptured anterior circulation aneurysms, 2019 Annual Meeting of Taiwan Neurosurgical Society, Taipei(Taiwan), 20191130

d. 一般講演(ポスター)

1938026

Arishima H, Kikuta K, Ishii H, Handa Y, Hiragi T, Hiragi N, Takeuchi M: Intrathecal Baclofen (ITB) Therapy for Patients with Severe Scoliosis: A Case Series Study, 13th International Society of physical and Rehabilitation Medicine World Congress, Kobe(Japan), 20190611

1938027

Isozaki M, Higashino Y, Oiwa M, Yamada S, Shibaiki Y, Kawajiri S, Yamauchi T, Tsunetoshi K, Matsuda K, Arishima H, Koder T, Kitai R, Okazawa H, Kimura H, Kikuta K: Quantitative evaluation of cerebral blood flow measure by enhanced arterial spin labeling technique for patients with steno-occlusive disease, BRAIN and BRAIN PET 2019, Yokohama(Japan), 20190704

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

1938028 菊田 健一郎: 脳卒中の手術法・新たな潮流, 第30回日本医学会総会, 名古屋市, 20190407

1938029 菊田 健一郎: 未破裂前方循環動脈瘤における鍵穴クリッピングの効果, 第2回日本鍵穴手術頭蓋底治療研究会, 大阪市, 20191116

b. シンポジスト・パネリスト等

1938030 菊田 健一郎: 前方循環未破裂脳動脈瘤における鍵穴クリッピングの適応と開頭決定のための3Dシミュレーションの重要性, 第31回日本頭蓋底外科学会, 手術計画に有用な画像, 神戸市, 20190711

1938031 小寺 俊昭, 大岩 美都妃, 山田 慎太郎, 川尻 智士, 山内 貴寛, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 北井 隆平, 菊田 健一郎: 整容と機能温存に配慮したorbitozygomatic craniotomy, 第31回日本頭蓋底外科学会, 頭蓋底手術後の整容と機能再建, 神戸市, 20190711

1938032 磯崎 誠, 大岩 美都妃, 山田 慎太郎, 川尻 智士, 山内 貴寛, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 木村 浩彦, 岡沢 秀彦, 菊田 健一郎: ASLを用いた定量的脳血流評価に対する試み, 第62回日本脳循環代謝学会学術集会, 最新のイメージング: 脳循環の「今」を見る, 仙台市, 20191129

c. 一般講演 (口演)

1938033 山内 貴寛, 北井 隆平, 東野 芳史, 荒井 大志, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎, 今村 好章: 髄膜腫における術前塞栓術後の画像及び病理学的変化の関係, 第37回日本脳腫瘍病理学会学術集会, 名古屋市, 20190531, Brain Tumor Pathology, 36(Suppl), 2019

1938034 北井 隆平, 山内 貴寛, 東野 芳史, 荒井 大志, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: グリオーマの兄弟例, 第37回日本脳腫瘍病理学会学術集会, 名古屋市, 20190531, Brain Tumor Pathology, 36(Suppl), 2019

1938035 北井 隆平: びまん性橋神経腫、再増大におけるアバステン治療の2症例の経験, 第47回日本小児神経外科学会学術集会, 新潟市, 20190615

1938036 有島 英孝: ポンプ留置困難な症例に対するITB療法, 第56回日本リハビリテーション医学会学術集会, 神戸市, 20190615

1938037 有島 英孝, 四方 志昂, 荒井 大志, 山内 貴寛, 東野 芳史, 常俊 顕三, 松田 謙, 小寺俊昭, 北井 隆平, 菊田 健一郎: 脊髄硬膜欠損を伴う脳表へモンテリン沈着症の臨床症状と画像所見, 第34回日本脊髄外科学会, 札幌市, 20190621

1938038 山内 貴寛, 北井 隆平, 芝池 由規, 山田 慎太郎, 大岩 美都妃, 川尻 智士, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: 脳梁浸潤を呈する再発膠芽腫病変に対してPDDと術中CTを用いて合併症なく予定の摘出をえた1例, 第15回日本脳神経外科光線力学学会, 東京都, 20190920

1938039 有島 英孝, 山田 慎太郎, 大岩 美都妃, 川尻 智士, 山内 貴寛, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 菊田 健一郎: 脳表へモンテリン沈着症と脊髄硬膜欠損-脳アミロイド血管症との違い, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191010

1938040 菊田 健一郎, 山田 慎太郎, 大岩 美都妃, 川尻 智士, 山内 貴寛, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 漆 孝介: 未破裂前方循環動脈瘤における鍵穴クリッピングの効果, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191011

1938041 菊田 健一郎, 山内 貴寛, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 橋本 智哉: 鍵穴開頭顕微鏡手術支援下に行った頭蓋咽頭腫再発例に対する内視鏡再手術, 第26回日本神経内視鏡学会, 横浜市, 20191108

1938042 山内 貴寛, 北井 隆平, 大岩 美都妃, 川尻 智士, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: 内視鏡を用いたOccipital Transtentorial Approachで摘出した松果体部膠芽腫の一例, 第26回日本神経内視鏡学会, 横浜市, 20191108

1938043 常俊 顕三, 赤澤 愛弓, 磯崎 誠, 松田 謙, 菊田 健一郎: 出血発症した頭蓋内椎骨動脈解離に対する血管内治療後、対側にも解離病変が生じた2例, 第35回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 福岡市, 20191121

1938044 根石 拓行, 川尻 智士, 木戸口 正宗, 東野 芳史, 磯崎 誠, 松田 謙, 竹内 浩明, 廣瀬 敏士, 菊田 健一郎: 血栓回収術より簡便に行う方法 DRAGNET techniqueを用いた21例の報告, 第35回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 福岡市, 20191123

1938045 磯崎 誠, 大岩 美都妃, 山田 慎太郎, 川尻 智士, 山内 貴寛, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 菊田 健一郎: 当院における超高齢者に対する血栓回収療法の治療成績, 第35回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 福岡市, 20191123

1938046 木戸口 正宗, 有島 英孝, 山内 貴寛, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 木村 浩彦, 菊田 健一郎: 血栓回収療法におけるArterial Spin Labeling (ASL) 法での脳灌流画像の有用性の検討, 第62回日本脳循環代謝学会学術集会, 仙台市, 20191130

1938047 山内 貴寛, 大岩 美都妃, 山田 慎太郎, 芝池 由規, 川尻 智士, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 菊田 健一郎, 山田 健太, 鈴木 孝二: 成長ホルモン分泌不全性低身長症として治療を開始されていた頭蓋内胚細胞腫瘍の1例, 第30回日本間脳下垂体腫瘍学会, 東京都, 20200221

d. 一般講演 (ポスター)

1938048 佐久間 敬宏, 菊田 健一郎: もの忘れ外来受診患者における認知機能とflow mediated dilatation (FMD)と関連性, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191009

1938049 常俊 顕三, 新井 良和, 芝池 由規, 山田 慎太郎, 大岩 美都妃, 川尻 智士, 磯崎 誠, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 菊田 健一郎: 説明性が高い機械学習を用いて脳梗塞急性期画像所見から潜在的心房細動を予測する試み, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191009

1938050 山内 貴寛, 北井 隆平, 大岩 美都妃, 山田 慎太郎, 川尻 智士, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: 複数の術中支援システム併用下で膠芽腫の摘出を行う時代において術中CTはGTR達成率を向上させる, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191009

1938051 松田 謙, 山田 慎太郎, 大岩 美都妃, 芝池 由規, 川尻 智士, 山内 貴寛, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: 機械的血栓回収療法における脳血管攣縮の検討, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191009

1938052 大岩 美都妃, 磯崎 誠, 山田 慎太郎, 川尻 智士, 山内 貴寛, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 菊田 健一郎: 当院における超高齢者に対する血栓回収療法の治療成績, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191009

1938053 磯崎 誠, 大岩 美都妃, 山田 慎太郎, 川尻 智士, 山内 貴寛, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 菊田 健一郎: Transit timeを補正したASLを用いた脳血流量の定量的評価に関する検討, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191010

1938054 小寺 俊昭, 大岩 美都妃, 山田 慎太郎, 芝池 由規, 川尻 智士, 山内 貴寛, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 菊田 健一郎: 整容と機能温存に配慮したorbitozygomatic craniotomy, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191010

1938055 四方 志昂, 竹内 浩明, 東野 芳史, 根石 拓行, 磯崎 誠, 菊田 健一郎: 頭蓋成形術におけるグリセリン溶液を用いた凍結自家頭蓋骨保存の有用性, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191011

1938056 橋本 智哉, 北井 隆平, 藤田 聡, 菊田 健一郎: Nanofiber modelを用いた用いた膠芽腫細胞の遊走機能, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191011

1938057 竹内 浩明, 四方 志昂, 吉田 一彦, 根石 拓行, 東野 芳史, 北井 隆平, 菊田 健一郎: Pilocytic astrocytomaとグリオーシスにおけるMAPK発現, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191011

1938058 山田 慎太郎, 山内 貴寛, 大岩 美都妃, 川尻 智士, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 北井 隆平, 菊田 健一郎: 出血合併のGBMの診断に対するASLの有用性, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191011

1938059 北井 隆平, 山田 慎太郎, 大岩 美都妃, 川尻 智士, 山内 貴寛, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: 髄膜腫手術におけるarachnoid planeは幻想である, 第78回日本脳神経外科学会学術総会, 大阪市, 20191011

1938060 松田 謙, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 山田 慎太郎, 大岩 美都妃, 芝池 由規, 川尻 智士, 山内 貴寛, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: 機械的血栓回収療法における脳血管攣縮の検討, 第35回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 福岡市, 20191122

1938061 北井 隆平, 山内 貴寛, 根石 拓行, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: 30歳代で発症したIDH-1 R132H 変異を有する兄弟のlow grade glioma, 第37回日本脳腫瘍学会学術集会, 七尾市, 20191201

1938062 山内 貴寛, 北井 隆平, 芝池 由規, 大岩 美都妃, 山田 慎太郎, 川尻 智士, 磯崎 誠, 常俊 顕三, 松田 謙, 有島 英孝, 小寺 俊昭, 菊田 健一郎: 5-ALAを使用した膠芽腫摘出術における術中CTの役割, 第37回日本脳腫瘍学会学術集会, 七尾市, 20191201

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1938063

田井 克英、東野 芳史、四方 志昂、荒井 大志、山内 貴寛、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：視神経障害に対する一手術例、第96回日本脳神経外科学会中部支部学術集会、岐阜市、20190420

1938064

松田 謙、芝池 由規、山田 慎太郎、大岩 美都妃、川尻 智士、山内 貴寛、磯崎 誠、常俊 顕三、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：小脳・脳幹の静脈へ逆流を呈した硬膜動静脈瘻の1例、第52回日本脳神経血管内治療学会中部地方会、名古屋市、20190803

1938065

松田 謙、山田 慎太郎、芝池 由規、大岩 美都妃、川尻 智士、山内 貴寛、磯崎 誠、常俊 顕三、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：Posterior condylar canal dural AVFの1例、第97回日本脳神経外科学会中部支部学術集会、金沢市、20190921

1938066

常俊 顕三、芝池 由規、山田 慎太郎、大岩 美都妃、川尻 智士、山内 貴寛、磯崎 誠、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：上矢状静脈洞血栓症に合併し、自然治癒した頸椎動静脈瘻の1例、第97回日本脳神経外科学会中部支部学術集会、金沢市、20190921

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

1938067

菊田 健一郎：私の脳神経外科手術Update、長崎脳神経外科フォーラム、長崎市、20190529

1938068

菊田 健一郎：私の脳神経外科手術Update、瀬戸内脳神経外科研究会、神戸市、20190601

1938069

松田 謙：脳卒中のトータルケア、嶺南脳卒中フォーラム、敦賀市、20191025

1938070

菊田 健一郎：私の脳神経外科手術Update、Nagoya Stroke Conference、名古屋市、20191102

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1938071

常俊 顕三、四方 志昂、田井 克英、荒井 大志、山内 貴寛、東野 芳史、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：2ヶ月間で自立レベルから全介助レベルまで認知機能低下した81歳女性、第235回福井脳神経疾患患談話会、永平寺町、20190418

1938072

山内 貴寛、北井 隆平、田井 克英、四方 志昂、東野 芳史、荒井 大志、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：Endoscopic occipital transtentorial approach for pineal GBM: A case report、第32回中部神経内視鏡研究会、岐阜市、20190420

1938073

菊田 健一郎：福島先生と手術して学んだこと、第6回脳神経外科フロンティアミーティング、徳島市、20190615

1938074

松田 謙、山田 慎太郎、大岩 美都妃、芝池 由規、川尻 智士、山内 貴寛、磯崎 誠、常俊 顕三、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：小脳に異常血管拡張像を呈した1例、第236回福井脳神経疾患患談話会、敦賀市、20190726

1938075

山内 貴寛、山田 慎太郎、大岩 美都妃、芝池 由規、川尻 智士、磯崎 誠、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、山田 健太、鈴木 孝二、菊田 健一郎：成長ホルモン分泌不全性低身長症として治療を開始されていた頭蓋内胚細胞腫瘍の1例、第25回北陸間脳下垂体腫瘍研究会、福井市、20190824

1938076

山内 貴寛、山田 慎太郎、菊田 健一郎：蛍光ガイド下にて内視鏡単独で腫瘍摘出術を行った超高齢者膠芽腫の1例、第33回中部神経内視鏡研究会、金沢市、20190921

1938077

松田 謙、大岩 美都妃、芝池 由規、山田 慎太郎、川尻 智士、山内 貴寛、磯崎 誠、常俊 顕三、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：破裂急性期にStent assist coilをおこなったwide neck IC-PC aneurysmの1例、第28回北陸IVNR研究会、金沢市、20200125

1938078

菊田 健一郎：私の脳神経外科手術Update、第19回山梨ストロークセミナー、甲府市、20200131

1938079

大岩 美都妃、山内 貴寛、山田 慎太郎、芝池 由規、川尻 智士、磯崎 誠、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：Germinoma加療10年後に特異なMRI所見を呈した1例、第238回福井脳神経疾患患談話会、永平寺町、20200213

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

1938080

山内 貴寛：当院の脳腫瘍症例におけるペランパネルの使用経験、脳腫瘍セミナーin福井、福井市、20190719

1938081

有島 英孝、芝池 由規、山田 慎太郎、大岩 美都妃、川尻 智士、山内 貴寛、磯崎 誠、常俊 顕三、松田 謙、小寺 俊昭、菊田 健一郎：当院におけるプレガバリンの使用経験—最近の症例、脊椎疾患の神経障害性疼痛セミナー、福井市、20190830

1938082

山内 貴寛、山田 慎太郎、大岩 美都妃、芝池 由規、川尻 智士、磯崎 誠、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：高齢入院患者における抗てんかん薬の選択、第237回福井脳神経疾患患談話会、福井市、20191017

f. その他

1938083

松田 謙：血栓回収療法について、研修医向けコアレクチャー、永平寺町、20191108

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間（年度）	金額（配分額）

業績一覧

文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	膠芽腫の神経好性浸潤機構を高分子ナノファイバーを用い解明し制御する工学的研究	北井 隆平		2019	1950000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	脳表ヘモジドリン沈着症ラットモデルの作成	有島 英孝		2019	780000

(B) 奨学寄附金

受入件数	26
受入金額	12550000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本脳神経外科光線力学学会	運営委員(その他)	北井 隆平
日本脳卒中の外科学会	代議員	菊田 健一郎
日本術中画像情報学会	理事	菊田 健一郎
日本脳卒中外科学会	評議員	菊田 健一郎
日本脳神経外科学会	評議員	菊田 健一郎

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
一般講演(口演)	第28回北陸IVNR研究会	松田 謙
一般講演(口演)	第52回日本脳神経血管内治療学会中部地方会	松田 謙
招待・特別講演等	第2回日本鍵穴手術頭蓋底治療研究会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第10回福井脳神経外科手術セミナー	菊田 健一郎
招待・特別講演等	京都大学脳神経外科同門会ランチョンセミナー	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第9回福井脳神経外科手術セミナー	菊田 健一郎
一般講演(口演)	第78回日本脳神経外科学会学術総会	菊田 健一郎
一般講演(口演)	The 11th Conference of China-Japan Neurosurgery Committee (2019) & The 3th Meeting of China-Japan Neurosurgery Alliance	Kikuta K
招待・特別講演等	ストップ! NO卒中福井エリアセミナー	常俊 顕三
一般講演(口演)	第97回日本脳神経外科中部支部学術集会	松田 謙
招待・特別講演等	てんかんを考える会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	脊椎疾患の神経障害性疼痛セミナー	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第25回北陸間脳下垂体腫瘍研究会	北井 隆平
招待・特別講演等	脳腫瘍セミナーin福井	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第25回福井県てんかん懇話会	菊田 健一郎
一般講演(口演)	第56回北陸脳腫瘍懇話会	山内 貴寛
一般講演(ポスター)	第37回日本脳腫瘍病理学会学術集会	北井 隆平
招待・特別講演等	第39回日本脳神経外科コンgres総会	菊田 健一郎
一般講演(口演)	第96回日本脳神経外科学会中部支部学術集会	常俊 顕三

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長(主査)・委員	氏名
脳神経外科ジャーナル	委員長	菊田 健一郎
Surgery for Cerebral Stroke	委員	菊田 健一郎
Neurologia medico-chirurgica	委員	菊田 健一郎
Journal of Stroke & Cerebrovascular Diseases	委員	菊田 健一郎
脳神経外科	委員	菊田 健一郎
Surgery for Cerebral Stroke	委員	菊田 健一郎

(E) その他

1938084

常俊顕三: 福井街角放送「Radioあいらんど」「福大病院まちかどラジオ」のコーナー「脳卒中～寝たきりを減らすために」(福井街角放送), 20190605